

2010年

1月16日 (土) COP10パートナーシップ事業
表浜エクスカージョン

人と海洋をつなぐ黒潮文化 多くの文人を魅了した渥美の椿

時間：午前8:30 豊橋駅集合
場所：表浜海岸（スケジュールは別紙）
参加費：4,000円（昼食含む）学生は半額
定員：45名（締め切りは1月12日まで）

講師：清野 聡子 氏

東京大学大学院総合文化研究科 広域システム科学系

懇親会参加希望の方は、お申し込みをお願いします。

- ① 懇親会のみ参加希望（5,000円）
- ② 懇親会 + 宿泊込み（10,000円）

日帰りの方は、バスにそのまま乗車しお帰り頂きます。

お申し込みは、メールかお電話でどうぞ

A:エクスカージョンのみ **B:**エクスカージョン+シンポジウム
(16日) 懇親会お申し込みの有無 / 宿泊お申し込みの有無
C:シンポジウムのみ
(17日) 懇親会お申し込みの有無

TEL : 0532-21-1192 / e-mail : office@omotehama.org

1月17日 (日) COP10パートナーシップ事業
表浜シンポジウム

パシフィックあいち~海洋保護区を考える~ 日本の沿岸地域から学ぶ太平洋文化

時間：午前10時30分~午後3時まで（昼食休憩あり）
場所：名豊ビル 8F コミュニティーホール
豊橋駅東口より東へ徒歩5分
参加費：500円（定員：100名）

- ・講演「五島列島の椿油」
五島新報編集長 永治 克行 氏
その他ゲストによる「日本社会における漁業者・海民の役割」「愛知県における水産研究機関の黎明期」などの講演があります。
- ・パネルディスカッション「黒潮が運んだ太平洋文化」
愛知、高知、五島からのゲストと日本の沿岸地域における外洋性文化を考えます。

懇親会参加希望の方は、お申し込みをお願いします。（実費）

主催：NPO表浜ネットワーク、海洋アライアンス・イニシアティブ（COP10+海洋保護区プロジェクト）
共催：国立大学法人豊橋技術科学大学 海岸工学研究室、NPO生物多様性フォーラム
後援：生物多様性市民ネット沿岸・海洋部会、東京大学大学院清野聡子研究室、伊勢・三河湾流域ネットワーク
協力：谷ノ口里山里海育成会、あかばね塾

お問い合わせ：NPO法人 表浜ネットワーク
電話：0532-21-1192
e-mail : office@omotehama.org

第 回 表浜エクスカージョン&表浜シンポジウム

人と海洋をつなぐ黒潮文化
多くの文人を魅了した渥美の椿を巡る旅

第5回表浜エクスカージョンは、太平洋の外洋に面する渥美半島は、古くから黒潮がこの地域の歴史や文化を育み、人と海洋とのつながりを残してきました。ウミガメや椿油を取り上げ、人と自然が共生する沿岸の暮らしを体感し、また今回は、沖合から表浜の海食崖を眺めます！
第6表浜シンポジウムは、五島の椿油、高知のソウダガツオ節や日本の海民についての話と、渥美半島の豊かさとの結びつきを探ります！

パートナーシップ事業

